

1 当該学年・学期等における探究課題 《自分たちにできることを見つけよう》

2 単元名 『地域で活躍する人と交流しよう』（全30時間=実施時期：9月～12月）

3 単元のねらい *本単元で特に身に付けさせたいと考えている資質・能力と、それを身に付けさせるための仕掛け（主な素材・活動等）を明確に

地域で活躍されている方と関わる活動を通して、西江原のよさを知ったり、自分の生き方について考えたりすることを通して、地域愛を深め、地域のよさを意欲的に発信していく態度を養う。

4 主な活動とふるさと井原の「もの」「ひと」「しごと（こと）」との出逢い・関わりの仕掛け、引き出したい子どもの姿

		課題設定	情報収集	整理・分析	まとめ・表現
主な活動		地域の企業について調べ、地域で活躍している人を知る。地域で活躍する企業や人に興味をもち、進んで調べ、地域のよさを広めていくためにどうしたらよいか考える。	インターネットで調べたり、地域のために働いている人や企業について見学や取材をしたりする。	地域のために働いている人や企業について調べたことや気づいたことをスライドにまとめる。	学習発表会で他学年や家族、地域の人に向けて発表する。
引き出したい姿	いばら愛 <small>(郷土愛と当事者性)</small>	地域のために働いている人や仕事について興味をもち、ふるさと井原で働いたり生活したりしている人たちの思いを知る。	地域や子どものために働いている人の思いを知り、自分たちにできることはないか考える。	身近な地域に貢献しようとする態度を養う。	ふるさと井原に対する思いやりの心、地域行事に進んで参加する力を育てる。
	やり抜く力 <small>(忍耐と向上心)</small>			ふるさと井原で働いたり生活したりしている人たちとの交流を通して、さらに西江原が盛り上がる企画はないか粘り強く考察する。	
	まき込む力 <small>(発信と協働)</small>		地域で活躍する企業や人に興味をもち、進んで調べ、交流する。		ふるさと井原で働いたり生活したりしている人たちに、さらに西江原が盛り上がる企画を考え提案する。
仕掛け・工夫	もの			分かりやすい発表になるよう、情報を整理しながら、スライドにまとめていく。	
	ひと	ふるさと井原で働いたり生活したりしている人たちと交流する。	仕事への願いや生き方について取材する。	ふるさと西江原に対する思いや生き方について考える。	学んだことから自分たちにできることを考え、西江原のよさについて振り返る。
	しごと（こと）	地域の企業について調べ、地域で活躍している人を知る。	大興産業（株）ウズラ酢の工場・共和鑄造・クロキ・片山工業んの見学をする。	その他の企業や産業に関心をもち調べたり見学したりし、さらに西江原が盛り上がる企画はないか考える。	西江原で活躍する企業や店のよさをたくさんの人に紹介する。
アウトプットの工夫		・学習発表会で、保護者や他学年に発表するという調べたことを伝える場面を明確にしておくことで、分かりやすく伝えるための工夫をグループで話し合いながら行っていた。			

5 他教科・領域、学校行事等との関連

社会科 キャリア教育

6 他学年、他校（園）種、外部団体との連携・接続・交流

大興産業 共和鑄造 片山工業 クロキ

西江原小学校・5年 単元名『地域で活躍する人と交流しよう』の流れ(探究過程)と活動の実際 担当【谷川 行久】

◆単元のねらい「地域で活躍されている方と関わる活動を通して、西江原のよさを知ったり、自分の生き方について考えたりすることを通して、地域愛を深め、地域のよさを意欲的に発信していく態度を養う。」



◆成果 (○) ・課題 (△) ・来年度に向けて (☆)

- 西江原の工場で働いている人と関わる中で、長年続くことができた秘訣や西江原に対する思いについて知ることができた。調べる中で、これからの生き方について考える児童もいた。
- △調べたことをお家の人や他学年には伝えることができたが、地域の方々に伝える機会を設けたい。
- ☆地域の方々に伝える場を設定する。(パンフレットづくりや新商品のアイデアを提供など)